第5次松伏町行政改革大綱·実施計画 (平成24年度~平成28年度)



<第5次松伏町行政改革大綱・実施計画体系図>

大綱		目標		取組項目	担当課
			1	公聴制度の充実	総務課
			2	情報伝達手段の充実	総務課・教育総務課
			3	地域防災力の向上	総務課
1 わみに トフナナ ご		町民と行政との	4	高齢者見守りネットワークの構築	住民ほけん課
協働によるまちづ くりの推進	1	パートナーシップ の拡大	5	マップーを活用した町PRの推進	企画財政課
			6	出前講座の充実	教育文化振興課
			7	NPO・ボランティアとの協働の促進	企画財政課
			8	補助金等の適切な活用	企画財政課
			9	定員管理の適正化	企画財政課
0	1	効率的な行政運 営	10	効率的な組織の編成	企画財政課
2 暮らし満足度の高			11	再任用職員等の活用	総務課
い行政サービスの		町民の立場で行	12	研修制度の充実	総務課
推進	2	動する職員の育	13	人事評価の給与への反映	総務課
		成	14	町民パートナー及びインターンシップの活用	企画財政課
			15	非常勤特別職の定数及び報酬の適正化	企画財政課
		/A = 1.34 = 3 4 = 1	16	スライド勤務制度の導入	総務課
	1	給与水準の適正 化	17	三役報酬の適正化	総務課
			18	職員給料水準の適正化	総務課
			19	諸手当及び定期昇給の見直し	総務課
			20	借用地の見直し	関係各課等
			21	コストの意識付け(経費の見える化)	関係各課等
			22	こども医療費の審査支払機関への委託	福祉健康課
	2	経費削減の徹底	23	既存施設等の方向性の見直し	企画財政課
			24	事務事業の総点検	関係各課等
			25	指定管理者制度の見直し	企画財政課
			26	行政サービスの共同化の検討	関係各課等
3 経営の視点に基			27	町県民税の特別徴収(給与天引)の推進	税務課
づく行財政運営	3	法に基づく滞納処	28	差押えの徹底と物件の公売の実施	税務課
	٦	分等の実行	29	未納者への法的手段の実施	福祉健康課・教育総務課
			30	行政サービスの制限	企画財政課
			31	広告収入の拡大	関係各課等
			32	自動販売機売上収入等の確保	総務課·企画財政課
			33	新規企業誘致の推進	企画財政課
		創意工夫による	34	未利用地の公売、役場庁舎内の有効活用	総務課・企画財政課
	4	自主財源の確保	35	ごみの有料化の拡大	環境経済課
		及び受益者負担	36	公共施設使用料の見直し	関係各課等
		の適正化	37	下水道使用料改定の検討	まちづくり整備課
			38	都市計画税の導入の検討	税務課・まちづくり整備課
			39	法人税不均一課税の検討	税務課
			40	国民健康保険税の見直し	住民ほけん課

	No.	1	整理番号	1-1	課及び担当名	総務課·秘書広報担当		
	実施項目	大	綱	協働によるまち	づくりの推進			
-	大心久口	目	標	町民と行政とのパートナーシップの拡大				
	取組項目	公聴制度の充	実					
	取組内容	「松伏町町民意見反映制度」(パブリックコメント制度)、「町民の声ボックス」「WEB版町民の声ボックス」の提言件数を拡大するため、利用拡大や周知方を検討する。						
	目標·効果	加意識の向上でることができる。	や町政に対する 。	る関心が高まり	、町民の町政参	町民の町政への参 加意識の醸成を図 を町政に反映させる		
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
計画	年度別計画	制度の充実及 び周知の徹底						
	実施内容							
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)							
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	% %		
	決算額	円		Ħ	円	円 円		
	前年度比	H		H	円	円 円		
	23年度決算額比	P		円	円	円 円		
	その他の効果 (数値では表せな い効果)							

	No.	2	整理番号	1-1	課及び担当名	総務課・秘書広報担当 教育総務課・総務担当			
	実施項目	大	<mark>綱</mark> t	協働によるまち	づくりの推進				
	大师祝日	目:	標	町民と行政とのパートナーシップの拡大					
	取組項目	情報伝達手段の	青報伝達手段の充実						
	取組内容	よりわかりやすい情報を提供するため、ツイッターやメール配信サービスなる 伝達手段の多様化を図り、町民との情報の共有化とまちづくりに対する意識 向上を図る。また、児童・生徒の安全・安心の確保のため、ホームページ等 情報提供の充実を図る。							
	目標·効果	・よりわかりやすく、より新鮮な情報提供に努めることにより、町民との情報の共有をることができる。 ・各課一律に情報量の数値目標を定めることは難しいが、各課の情報の充実を図るとができる。 ・特集ページなどを作ることにより、町民の町政への関心をより一層高めることができる。 ・情報伝達手段の充実を図ることで、児童・生徒の安全・安心を確保することができる							
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
計画	年度別計画	・ツイッター、メール配信サービスの実施・情報伝達手段の研究及び開始							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%	!	6	%	%			
	決算額	円	F	9	円	н н			
	前年度比	円	F	9	H	m m			
	23年度決算額比	円	F	9	円	円 円			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	3	整理番号		1-1	調	県及び担当名	総	務課•庶務防災担当
	実施項目	大	綱	協信	動によるまち [、]	づく	りの推進		
	天心项目	目	標	町月	町民と行政とのパートナーシップの拡大				
	取組項目	地域防災力の	向上						
	取組内容	自治会単位ま・要介護者や に地域で支援・	を高めるため、5 でに拡大するこ 章がい者などの する体制を整え 備し、関係機関	ことで)自: える!	で、自主防災だ 力で避難する 必要があるた	組約 こと :め	職を増やす。 ヒが困難な方₹ 、大災害に備	を把	型握し、災害時
	・地域の実情に詳しい自主防災組織が増えることで、災害時に迅速な対応が能となる。 ・災害時要援護者台帳を整備し、関係機関を共有することで、要援護者の安存確認や避難所への迅速な誘導などを地域で支援することができる。							爰護者の安否	
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	・地域防災計画 の見直し ・組織率の向上 ・台帳の整備							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	9	%	%		%		%	%
	決算額	P	9	円		円		円	円
	前年度比	P	9	円		円		円	円
	23年度決算額比	P	9	円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	4	整理番号		1-1	調	及び担当名	住民	ほけん課・高齢福祉担当
	実施項目	大	綱	協	働によるまち [、]	づく	りの推進		
	人心久口	目	標	町民と行政とのパートナーシップの拡大					
	取組項目	高齢者見守り	ネットワークの	構翁	## No. 1				
	取組内容		確認を行うため を結び、高齢者					幾関	貫、企業等の関
	目標·効果		高齢者のみの† 介護が必要にな					日常	常の安心感を与
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	関係団体との 協定締結	実施	実施					
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%		%	%
	決算額	F	7	円		円		円	円
	前年度比	F	7	円		円		円	円
	23年度決算額比	F	7	円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	5	整理番号	号 1-1 課及び担当名 企画財政課・		企画財政課·総合政策担当			
	実施項目	大	綱	協働によるまち	づくりの推進				
	大心切口	目	標	町民と行政とのパートナーシップの拡大					
	取組項目	マップーを活月	用した町PRの推	進					
	取組内容 町PRの推進のため、マップーの着ぐるみを作製し、イベント等で活用するとに、関連商品等の開発を検討する。								
	目標·効果	松伏町がマップーを通して町民に親しまれることで、町特産物の認知度の上身が図られるとともに、マップ一関連商品の販売等への飛躍も期待できる。							
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
計画	年度別計画	・着ぐるみの作 製等及び活用・関連商品等の 検討							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%	%	% %			
	決算額	F	기	円	円	円 円			
	前年度比	F	기	円	円	円 円			
	23年度決算額比	F	–	円	円	円 円			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	6	整理番号	1-1	課及び担当名	教育文化振興課·社会教育担当			
	実施項目	大		協働によるまち					
	人心只日	目は	票	町民と行政とのパートナーシップの拡大					
	取組項目	出前講座の充実	Ę						
	取組内容 「役場編」・「町民編」合わせて90講座ある出前講座の利用件数を拡大するで 取組内容 め、アンケート等を実施し、多様化する町民の学習ニーズに対応した出前講 のリニューアルを図る。								
	目標·効果	町民編、役場編とも講座内容の見直しや周知方法の改善を実施することで、 文件数の向上を図り、生涯学習の推進につなげることができる。							
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
計画	年度別計画	アンケート等の 実施	出前講座のリ ニューアル						
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	% %			
	決算額	円	F	9	円	円 円			
	前年度比	円	F	9	円	円 円			
	23年度決算額比	円	F	9	H	円 円			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	7	整理番号	1-1	課及び担当名	企画財政課•総合政策担当			
	実施項目	大	<mark>綱</mark>	â働によるまち [、]	づくりの推進				
	人心久口	目	<mark>標</mark>	町民と行政とのパートナーシップの拡大					
	取組項目	NPO・ボランテ	NPO・ボランティアとの協働の促進						
	取組内容	・町内NPO・ボランティア団体が活動しやすい環境を整備するため、インタト・町広報を活用した情報提供に努める。 ・個人住民税の寄附金税額控除の拡充が図られるため、制度改正に対応 く必要がある。							
	目標·効果	NPO・ボランテ とを協働して実				にお願いできるこ			
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
計画	年度別計画	・広報等での情報提供・個人住民税の寄附金税額控除に関する制度の構築							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%			
	決算額	H	I	-	円	H H			
	前年度比	円	ı	၂	円	e e			
	23年度決算額比	円	ı	7	円	e e			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	8	整理番号	1-1	課及び担当名	企画財政課·総合政策担当		
	実施項目	大	<mark>綱 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</mark>	協働によるまち	づくりの推進			
	天心切口	目	標	町民と行政とのパートナーシップの拡大				
	取組項目	補助金等の適	刃な活用					
	取組内容 全補助金等の目的・期間・条件の明確化を図るため、補助金等に関する調整 実施し、初期の目標を達成したものや補助効果の低いものは、廃止又は統 るなど適正な支出に努める。							
	目標·効果				1手先の状況等を ることができる。	を明確化すること		
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
計画	年度別計画	事務フロー、シ ステム等の構 築	・調書の作成 ・翌年度予算 への反映					
	削減(収入) 見込額	1 P	-	fЯ	千円	千円 千円		
	実施内容							
実績	実施状況 目標達成・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)							
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%		
	決算額	F		T	円	円円		
	前年度比	P.		円	円	P P		
	23年度決算額比	H		円	円	円 円		
	その他の効果 (数値では表せな い効果)							

	No.	9	整理番号	2-1	Ē	<mark>果及び担当名</mark> 1	È画財政課·総合政策担当			
	実施項目	大	綱	暮らし満足度の高い行政サービスの推進						
	大心切口	目	標	効率的な行政運営						
	取組項目	定員管理の適う	定員管理の適正化							
	取組内容	適正な職員数で効率的な行政運営を図るため、平成24年度から平成28年原 までの松伏町定員適正化計画の運用及び平成29年度からの新たな当該計 の策定について検討する。								
	目標·効果	職員数を適正化することで、住民サービスや業務効率の向上を図ることができる。								
		24年度	25年度	26年度	麦	27年度	28年度			
計画	年度別計画	松伏町定員適 正化計画の運 用				次期計画の策 定に係る調査 研究及び現計 画の検証	・次期計画の策			
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%		%			
	決算額	円		H	円		Э Н			
	前年度比	P		H	円	ı	Э —			
	23年度決算額比	円		円	円	ı	円			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)									

	No.	10	整理番号		2-1	調	界及び担当名	企画!	財政課·総合政策担	当
	実施項目	大	綱	暮	らし満足度の	高し	ハ行政サービ	スの	推進	
	大心切口	目	標	効	率的な行政選	営				
	取組項目	効率的な組織	の編成							
	取組内容	社会情勢や住 運営を図るため 化を考慮し、暗	り、現在の組織	状	況の検証も含	か	、住民サービ			
	目標·効果	・業務を効率化 ・住民にとって				がて	ごきる 。			
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計画	年度別計画	・効率的な職制 ・事務分掌等 の編成								
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	9		%		%		%		%
	決算額	Р	3	円		円		円		円
	前年度比	P	3	円		円		円		円
	23年度決算額比	Р	1	円		円		円		円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•							

	No.	11	整理番号		2-1	課	及び担当名	総	務課·職員文書担当
	実施項目	大	<mark>綱</mark>	暮らし)満足度の	高し	\行政サービ	スの	の推進
	天旭坦日	目	標	効率	的な行政運	営			
	取組項目	再任用職員等の	の活用						
	取組内容	職員数の減少、 用職員及び嘱記 とともに、一般軍	モ職員を活用し	て、プ	定員適正化	i計i	画や新規採用	用計	画を補完する
	目標·効果	・再任用職員及び嘱託職員を活用することで、定員適正化計画等を補完するとができ、住民サービスの維持・向上を図ることができる。 ・業務区分を整理することで、業務の効率化を図ることができる。							穿を補完するこ
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	・再任用制度 の検討、試行 ・業務区分の 検討	・再任用制度 の本格実施 ・業務区分の 整理						
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		%	%
	決算額	円		円		円		円	円
	前年度比	円		円		円		円	円
	23年度決算額比	H		円		円		円	H
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	12	整理番号		2-2	課	及び担当名	総務課·職員ン	文書担当
	実施項目	大	綱	暮ら	し満足度の	高い	^行政サービ	スの推進	
	大	目	標	町民	その立場で行	動	する職員の育	成	
	取組項目	研修制度の充	実						
取組内容 職員数の減少、業務量の増加、住民ニーズの多様的人事異動、研修制度の充実、派遣制度の活用等幅広い知識を持ち、柔軟な対応等のできる松伏町駅							等を効果的に	実施するこ	定期 ことで、
	目標·効果	成することがで	技術を持ち、自 ごきる。 くの維持・向上を				伏町職員に	目応しい人;	材を育
		24年度	25年度		26年度		27年度	28年	度
計画	年度別計画	実 施							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	!	%	%		%		%	%
	決算額	F	7	円		円		円	円
	前年度比	F	၂	円		円		円 円	円
	23年度決算額比	F	7	円		円		円 円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	13	整理番号		2-2	調	限及び担当名	総	務課•職員文書担当
	実施項目	大	綱	暮	らし満足度の	高し	ハ行政サービ	スの	の推進
	天旭坦日	目	標	町	民の立場で行	亍動	する職員の育	成	
	取組項目	人事評価の給	与への反映						
	取組内容	職員の士気、ク	∖務能率等の[句上	こを図るため、	人	事評価を給与	-1=,	反映させる。
	目標·効果	・職員の士気、 ・能力開発の必 ・住民サービス	要性を促すこ	الح	ができる。				
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
			業績考課の	*					
計			格実施	4					
画		業績考課手法 の調査研究・			 業績考課結	果			
到		制度構築等			の人事・給与 への反映	Ļ			
	実施内容								
	実施状況 目標達成・・・5								
実績	計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		%	%
	決算額	F	I	円		円		円	円
	前年度比	F		円		円		円	円
	23年度決算額比	F		円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•						

	No.	14	整理番号		2-2	誀	<mark>関及び担当名</mark> 企	画財政課∙総1	合政策担当	
	実施項目	大	綱	暮	らし満足度の	高(ハ行政サービス	の推進		
	大心切口	目	標	町	民の立場で行	動	する職員の育成	戉		
	取組項目	町民パートナー	-及びインター:	ンシ	/ップの活用					
	取組内容		経営の視点に立ち、サービス業としての自覚をさらに高めるため、町民や学生 の視点を行政に取り入れ、さらなる組織の活性化を図る。							
・町民や学生の視点を町政運営につた・新規職員の採用募集を拡大すること・優秀な人材を確保することができる。							ができる。			
		24年度	25年度		26年度		27年度	28年	度	
計画	年度別計画	・募集要綱の策 定 ・受入システム 及び実施要綱の 整備 ・大学側と協定 の締結					実施及び検証	実	施	
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	9	6	%		%	%	5	%	
	決算額	F	9	円		円	F.	3	円	
	前年度比	F	9	円		円	F.	3	円	
	23年度決算額比	F	9	円		円	F.	3	円	
	その他の効果 (数値では表せな い効果)									

	No.	15	整理番号	3-1	課	及び担当名	企画	財政課·総合政策担当		
	実施項目	大	細	経営の視点に	基づ・	く行財政運営	ի 1			
	大心切口	目	標	給与水準の適	正化					
	取組項目	非常勤特別職 <i>0</i>	つ定数及び報酬	州の適正化	の適正化					
	取組内容	社会情勢や財政 ついて適正化に		こ対応するため)、非	常勤特別職	の定	数及び報酬に		
	目標·効果	非常勤特別職 <i>0</i> することで、さら					を基	に基準を構築		
		24年度	25年度	26年度		27年度		28年度		
計画	年度別計画	事務フロー、シ ステム等の構 築	・調書の作成 ・翌年度予算 への反映							
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%		%	%		
	決算額	円	F	"	円		円	円		
	前年度比	円	F	-	円		円	円		
	23年度決算額比	円	F	4	円		円	円		
	その他の効果 (数値では表せな い効果)									

	No.	16	整理番号		3-1	課	及び担当名	総	務課•職員文書担当
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	づく	〈行財政運営	•	
	天旭坦日	目	標	給	与水準の適正	化			
	取組項目	スライド勤務制	度の導入						
	取組内容	時間外勤務を内容に合わせ							図るため、業務 「勤務する。
	目標·効果	・職員の健康の	・縮減させること R持を図ること R庭生活の調和	がて	ごきる 。	きる。	0		
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	各所属における「スライド勤務」の意向確認・業務内容の検討	実施						
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	9	6	%		%		%	%
	決算額	P	9	円		円		円	円
	前年度比	P	9	円		円		円	円
	23年度決算額比	P	9	円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

No. 17 整理番号 3-1 課及び担当名 総務課・職員文書					務課•職員文書担当				
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営	I	
	天旭項日	目	標	給	与水準の適コ	E化	, ,		
	取組項目	三役報酬の適	正化						
	取組内容	社会情勢や財i 額について、遃			対応するため	、 町	「長、副町長及	ኒ ሪ	教育長の報酬
	目標·効果	三役報酬の適.	E化を図ること	゚゙゙ゕ゙	できる。				
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	適正な報酬の 検討							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		%	%
	決算額	P.		円		円		円	円
	前年度比	P.		円		円		円	円
	23年度決算額比	F.		円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	18	整理番号		3-1	誤	界及び担当名	総	務課•職員文書担当
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営	l	
	美 胞填日	目	標	給	与水準の適コ	E化	,		
	取組項目	職員給料水準	の適正化						
	取組内容	社会情勢や財	政事情の変化	にす	対応するため	、遃	5正化に努める	5.	
	目標·効果	適正な給与水 ^達 る。	隼の維持を図	ると	ともに、財政	事情	青の変化に対	応す	することができ
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	適正な給料の 検討							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		%	%
	決算額	F	1	円		円		円	円
	前年度比	F	1	円		円		円	円
	23年度決算額比	F	1	円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•						

	No.	19	整理番号	3-1	課及び担当名	総務課·職員文書担当					
	実施項目	大	綱	経営の視点に基	づく行財政運営	f i					
	大心切口	目	<mark>標</mark>	給与水準の適コ	E化						
	取組項目	諸手当及び定	朝昇給の見直し								
	取組内容	社会情勢や財i や55歳以上の	社会情勢や財政事情の変化に対応するため、国の制度と異なる手当の見直し や55歳以上の昇給停止を検討する。								
	目標·効果	諸手当の適正 [,]	化を図るとともに	こ、財政事情の	変化に対応する	ことができる。					
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度					
計画	年度別計画	諸手当及び定 期昇給の見直 し		住居手当の! 止	桑						
	実施内容										
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)										
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	% %					
	決算額	P.	F	7	円	円 円					
	前年度比	F.	F	7	円	н н					
	23年度決算額比	P.	F	7	円	円 円					
	その他の効果 (数値では表せな い効果)										

	No.	20	整理番号		3-2	課	及び担当名	関係各課等
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営	
	天心坦口	目	標	経	費節減の徹底	Ē		
	取組項目	借用地の見直	直し					
	取組内容	除の実施及び ①防災無線の ②使用頻度の	加率的な財政運 が代替地の購入 の再配置の検討 の少ない未利用 の借用の見直	を の f	倹討する 。			る借用契約の解
	目標·効果	借地料の減少	〉を図ることで、	歳占	出を抑制する。	ۓ		
		24年度	25年度		26年度		27年度	28年度
計画	年度別計画	①子局設置の 直し ②利用状況調査 契約解除の検 ③利用状況調	討	契	契約解除の検	計	契約解除	
	実施内容							
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)							
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%	9	%
	決算額		円 円	円		円	Р	H
	前年度比		H	円		円	P	9 円
	23年度決算額比		円	円		円	Р	H
	その他の効果 (数値では表せな い効果)							

	No.	21	整理番号		3-2	誀	界及び担当名		関係各課等	
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営			
	天心项目	目	標	経	費節減の徹原	Ē				
	取組項目	コストの意識付	け(経費の見え	る化	;)					
	取組内容	に、業務全般 ①燃料費の調 ②節電の推進 ③事務経費の)か ·	ら年間の経費	登等	の見える化を	実力		ŧ
	目標·効果	ことで、事務交	こいる道具や作 対率の向上や紹 の意識付けをさ	費	削減につなけ	`る:	ことができる。	いる	ことを意識す	」
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計	6-4-0:-1-T	①調査・研究 ②施設のLED化	単価契約での訓	建						1
画	年度別計画									7
		③制度の構築	実施					ī		7
		④間引き街路村	<u> </u>							→
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%		%		%
	決算額	F	7	円		円		円		円
	前年度比	ı	7	円		円		円		円
	23年度決算額比	-	7	円		円		円		円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•							

	No.	22	整理番号		3-2	課及び担当名		子育	福祉健康課 『て支援・児童福祉担当
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営		
	天旭項日	目	標	経	費節減の徹慮	Ē			
	取組項目	こども医療費の)審査支払機関	関へ	の委託				
	取組内容	事務の効率化 機関に委託す		: ځ:	も医療費の町	内[医療機関への	支	払を審査支払
	目標·効果	務量の軽減を	図ることができ 請求金額が医	る。 療信	, 呆険の自己負				をするため、事 要がなくなり、事
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	実施(10月~)							
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画適り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	9	5	%		%		%	%
	決算額	P	3	円		円		円	円
	前年度比	P	3	円		円		円	円
	23年度決算額比	P	3	円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	23	整理番号		3-2	課	及び担当名	企画	■財政課·総合政策担当	
	実施項目	大	綱	経'	営の視点に基	ゔ	く行財政運営	1		
	天心項目	目	標	経:	費節減の徹底	Ē				
	取組項目	既存施設等の	方向性の見直	し						
	取組内容	内容、管理運営体性を検討する。 ①赤岩地区公民は ②ハーモニー、松	は制等を勘案し、存 館: (仮称)シニア: :伏会館: 地元自治 ・ーニングセンター :間委託の推進	字続 会館 台会	させるか、民間 3への転換、指定 への無償譲渡の	委託 宣管: 〕検	をするか等の町 理者等の検討 討	٦Ł۱	ため、利用状況や しての今後の方向 り方の検討	
	目標·効果	平成26年度中に何らかの方向性を検討する組織を設置することで、効率的 町政運営を図ることができる。								
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計画	年度別計画	既存施設等方 向性検討会議 の設置及び開 催		>	実施					
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	9/	á	%		%		%	%	
	決算額	P	3	円		円		円	円	
	前年度比	Р	3	円		円		円	円	
	23年度決算額比	P		円		円		円	円	
	その他の効果(数値では表せない効果)							- •		

	No.	24	整理番号	3	-2	課及び	担当名	関係各課等
	実施項目	大	綱	経営の	視点に基	づく行則	才 政運営	
	夫 旭垻日	目	標	圣費節	減の徹底	•		
	取組項目	事務事業の総	点検					
	取組内容	①投票所の見直し:投票 レーニングセンター))の ②窓口業務等のアウトン ③住民票等の自動交付 め、自動交付機の設置 ④ごみ収集体制の見直	統合を検討する。 /ーシングの検討:窓口業 : 当町の証明書の交付に やコンビニ交付についてれ し:ごみ収集を効率化す	開きがある 終等の民 こついては 食討する。 るため、不	間委託を検討 、平日の時間帯 燃ごみの種別 ^人	する。 きのみである。 や収集回数等	ため、休日に交作	
	目標·効果		の維持・向上を 図ることができ				/− ⊦	参照
		24年度	25年度		26年度	2	27年度	28年度
		①調査・研究	実施					
計		②調査・研究						
	年度別計画	③調査・研究						
画		費用対効果の検討	t					
		④収集事業の見直し		T		T		
		⑤実施案件の精査	実施					
	実施内容							
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画返り・・・3 かや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)							
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%	%	%
	決算額	F.	F	7		円	円	円
	前年度比	F.	F	7		円	円	円
	23年度決算額比	P.	F	7		円	円	円
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•					

	No.	25	整理番号		3-2	課	及び担当名	企画	「財政課・総合政策担当	
	実施項目	大	綱	経'	営の視点に基	ţづ¢	〈行財政運営	•		
	人心久口	目	標	経	費節減の徹原	Ē				
	取組項目	指定管理者制	度の見直し							
	取組内容	見直すとともに	指定管理者制度のさらなる充実を図るため、指定管理者制度の基本方針等を 見直すとともに、当該制度を導入している施設のチェック体制(モニタリング制 度)を構築する。							
	目標·効果	・次期選定の参)管理の充実を き考とすることだ ルの維持・向よ	バで	きる。		0 0			
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計画	年度別計画	・モニタリングの 実施・基本指針の見 直し	宇族							
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	9/	á	%		%		%	%	
	決 算額 (現年度·過年度)	P	3	円		円		円	円	
	前年度比	P	3	円		円		円	円	
	23年度決算額比	P	3	円		円		円	円	
	その他の効果 (数値では表せな い効果)									

	No.	26	整理番号	3	3-2	課	及び担当名	関係各課等			
	実施項目	大	綱	経営の)視点に基	<u></u> づく	行財政運営				
	人心久口	目	標	経費節減の徹底							
	取組項目	行政サービスの	の共同化の検	· 計 							
	取組内容		はアウトソーシ テムの共同化 €務		ることで、	住民	サービスの向	政サービスを他は上及び効率化を			
	目標·効果	・専門性の強化 ・事務の効率化 ・費用の削減を ・住民サービス	どを図ることが [∙] ○図ることができ	できる。 きる。		41·III					
		24年度	25年度		26年度		27年度	28年度			
計画	年度別計画	①調査·検討 ②調査·検討 ③調査·検討						他市町村と連携			
	実施内容										
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)										
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		% %			
	決算額 (現年度·過年度)	F	3	円	_	円	F	9 — —			
	前年度比	F	3	円		円	F	9 円			
	23年度決算額比	F	3	円		円	F	9 — —			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)										

	No.	27	整理番号		3-3	謂	限及び担当名	税	務課·町民税担当	
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	づ	く行財政運営			
	大肥視日	目	標	法	に基づく滞納	処分	分等の実行			
	取組項目	町県民税の特別	別徴収(給与3	天引)の推進						
	取組内容								8署管内の近隣 別徴収を推進す	
	目標·効果	・納税者の支払 ・徴収率の向上								
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計画	年度別計画	調査∙研究	文書通知の 施	実		*	戸別訪問の9 施	丰		
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		%	%	
	決 算額 (現年度·過年度)	F	3	円		円		円	円	
	前年度比	F	3	円		円		円	H	
	23年度決算額比	F	3	円		円		円	円	
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		ı							

	No.	28	整理番号	3-3	課及び担当名	税務課·徴収担当					
	実施項目	大;	細	圣営の視点に基	基づく行財政運営	 営					
	大心识口	目;	漂	まに基づく滞納	処分等の実行						
	取組項目	差押えの徹底と物件の公売の実施									
	取組内容	公平性及び税4 ネットのオークシ				を執行し、インター					
	目標·効果	公平性及び税収	又の確保を図る	ことができる。							
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度					
計画	年度別計画	公売検討	公売·調査	公売実施							
	実施内容										
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)										
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%					
	決算額	円	F	7	円	円 円					
	前年度比	円	F	9	円	m m					
	23年度決算額比	円	F	9	円	円 円					
	その他の効果 (数値では表せな い効果)										

	No.	29	整理番号		3-3	課	<mark>及び担当名</mark> 着	a祉健康課 数育総務課	* 子育て支援・児童福祉担当 * 給食センター	
	中长石口	大	綱	経	営の視点に基	づく				
	実施項目	目	標	法に基づく滞納処分等の実行						
	取組項目	未納者への法	的手段の実施							
	取組内容	公平性の確保 講じる。 ①保育料:滞約 ②給食費:裁判 の強制手続き	内者に対して、 別所に支払い <i>の</i>	差し	,押さえの徹底	.及(び滞納処分を	実施す _・	3 。	
	目標·効果	・公平性及び糸 ・保育料や給食 ・納入意識の高	を費の未納を解	消	することができ		0			
		24年度	25年度		26年度		27年度	2	8年度	
計画	年度別計画	法的徴収に関 する調査研究		→	実 施					
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画返上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%	9	%	%	
	決算額	F	3	円		円	F	9	円	
	前年度比	F	3	円		円	F	9	円	
	23年度決算額比	F	3	円		円	F	9	円	
	その他の効果 (数値では表せな い効果)									

	No.	30		整理番号		3-3	誀	及び担当名	企画	i財政課·総合政策担当
	実施項目		、糸	超	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営	, 1	
	美 厄坦口	目	村	票	法	に基づく滞納	処り	分等の実行		
	取組項目	行政サービス	いの	制限						
	取組内容	税負担の公式 べてについて ①住宅用太陽 ②浄化槽設置 ③こども医療	.、 湯光 置整	未納者に対す t発電設備設 ě備事業補助	で 置す	サービスの制	てし、	いるもの以外 を行う。	新力	たな助成事業す
	目標·効果	税負担の公平	平性	とを確保するこ	<u>-</u> と	ができる。				
		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度
計画	年度別計画	実施								
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)		%		%		%		%	%
	決算額		円		円		円		円	円
	前年度比		円		円		円		円	円
	23年度決算額比		円		円		円		円	円
	その他の効果 (数値では表せない効果)									

	No.	31	整理番号	3	3-4	課	及び担当名	関係各課等			
	実施項目	大	綱	経営(の視点に基	₹づく	行財政運営				
	大心切口	目	標	創意工	夫による自	主財	源の確保及び受	益者負担の適正化			
	取組項目	広告収入の拡	大								
	取組内容	民感情とのバ ①広告看板の	ランスを考慮し 設置 板の一部企業	、検討	を行う。 と 「		いかについて、「	が源確保額と町			
	目標·効果	広告収入によ	り歳入の増を図	図ること							
		24年度	25年度		26年度		27年度	28年度			
		「広報まつぶ									
計	年度別計画	し」、「町ホーム									
画		ページ」、「ご∂ 収集カレン	≯ 他の広告収	չ 📙							
<u> </u>		ダー」に企業原 告を有料で掲 載		া				7			
	実施内容										
	実施状況 目標達成・・・5										
実績	計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)										
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%	%	%			
	決算額	F	9	円		円	円	P			
	前年度比	F	9	円		円	円	F			
	23年度決算額比	F	9	円		円	円	P			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		1								

	No.	32	整理番号		3-4	誤	<mark>P及び担当名</mark>	総務課·庶務防災担当 企画財政課·総合政策担当
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営	
	大肥視日	目	標	創	意工夫による自	主貝	オ源の確保及び	受益者負担の適正化
	取組項目	自動販売機売	上収入等の確	保				
	取組内容	・歳入とするこ	確保のため、自 とだけでなく、負 :等に寄附する。	次米	水販売メーカ	5 —	との協議により	直す。 J、災害協定の締
	目標·効果	・緑の募金等の	を図ることがでる の実施によるイ か果的な業者選	ノー	-ジアップを図			
		24年度	25年度		26年度		27年度	28年度
計画	年度別計画	募集要綱の策 定	実施					
	実施内容							
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)							
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%		% %
	決算額	-	7	円		円		н
	前年度比	ſ	기	円		円		7 P
	23年度決算額比	ı	T	円		円		7 P
	その他の効果 (数値では表せな い効果)							

	No.	33	整理番号	3-4	課及び担当名	企画財政課・総合政策担当
	実施項目	大	紹紹	営の視点に基	づく行財政運営	Ĕ
	大肥視日	目	<mark>標</mark> 創	意工夫による自	主財源の確保及び	ド受益者負担の適正化
	取組項目	新規企業誘致0	D推進			
	取組内容	産業振興、税収	確保のため、町	「内に新たな企	:業誘致の可能	性を検討する。
	目標·効果	産業振興、税収	の確保、雇用の)拡大等を促進	重することができ	·る。
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
				松伏町第5次		
計	目標·効果 年度 別計画 実施権運災以近近にいる。 計画面でなる。 「対域のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ			総合振興計画のスタート		
画		誘 致				
<u> </u>						
	実施内容					
実績	目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2					
	最終目標·効果 達成度(%)	%	%		%	%
	決算額	円	F.		円	円 円
	前年度比	円	F.		円	円 円
	23年度決算額比	円	P.		円	H H
	その他の効果 (数値では表せな い効果)			ı		

	No.	34	整理番号		3-4	調	<mark>R及び担当名</mark> 』	総 画	務課·庶務防災担当 財政課·総合政策担当	
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営			
	夫 旭垻日	目	標	創	意工夫による自	主貝	オ源の確保及び受	受益	益者負担の適正化	
	取組項目	未利用地の公売、役場庁舎内の有効活用								
	取組内容	自主財源の確 ①未利用地の ②役場庁舎内	早期売却及び			する) o			
	目標·効果	・町道7号線沿いの未利用の町有地については町で広告塔を設置し民間企業貸し出すことや、売却を含めて検討することで、有効活用することができる。・庁舎内に売店等を設置することで、有効活用することができる。								
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計画	年度別計画	調査·研究·公 売								
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%		%		%	%	
	決算額	F	3	円		円	F	7	円	
	前年度比	F	3	円		円	F	7	円	
	23年度決算額比	F	1	円		円	F	ŋ	円	
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•							

	No.	35	整理番号		3-4	課	及び担当名	環境網	経済課•生活環境担当		
	実施項目	大	、綱	経済	営の視点に基	ţづく	〈行財政運営	ı			
	大心 大山	目	標	創意	急工夫による自	主財	源の確保及び	受益	者負担の適正化		
	取組項目	ごみの有料化	≤の拡大 								
	取組内容	見直しを検討	ため、粗大ごみの手数料並びに不燃ごみ指定袋の種類及び単価の 付する。また、東埼玉資源環境組合で焼却処分する家庭系可燃ごの 度について研究する。								
	目標・効果ごみの搬出抑制及び再生利用の促進を図ることができる。										
		24年度	24年度 25年度 26年度 27年度 28年度								
計画	計 年度別計画 ・東埼三 環境組 市町に		戊 F								
	実施内容										
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)										
	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%		%	%		
	決算額		円	円		円		円	円		
	前年度比		円	円		円		円	円		
	23年度決算額比		円	円		円		円	円		
	その他の効果 (数値では表せない効果)	ごみの有料化 循環型社会の	で得た手数料は、構築に向けた施	、廃気	乗物関連施設)充実を図るこ	の財	ー け源に充てるこ できる。	とで	、住民の理解と		

	No.	36 整理番号		3-4	課及び担当名	関係各課等				
	実施項目	大	綱	経営の視点に基づく行財政運営						
	大心切口	目	標	創意工夫による自主財源の確保及び受益者負担の適正化						
	取組項目	公共施設使用	料の見直し							
	取組内容		自主財源の確保及び受益者負担の適正化を図るため、料金体系や減免について各施設再検討する。 詳細シート参照							
	目標·効果	受益者負担や 性を図ることが			りをすることができ					
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度				
計画	年度別計画	調査∙研究	検討会議等 <i>0</i> 設置、検討		⇒ 実施					
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%				
	決算額	F.		円	PI P	9 円				
	前年度比	F.		円	円 P	9 円				
	23年度決算額比	F.		円	PI F	9 19				
	その他の効果 (数値では表せな い効果)									

	No.	37	整理番号	3-4	課及び担当名	まちづくり整備課・下水道担当			
	実施項目	大;	紹	経営の視点に基づく行財政運営					
	大肥視日	目 標 創意工夫による自主財源の確保及び受益者負担の適正化							
	取組項目	下水道使用料改	女定の検討						
	取組内容	受益者負担の過	適正化を図るた る	か、下水道使用	料の改定を検፤	対する。			
	目標·効果	改定した場合、	一般会計からの	繰入金を減少	させることができ	きる。			
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
計画	年度別計画	調査∙研究		使用料改定 <i>0</i> 内部検討	下水道事業 議会への諮 問・答申	審			
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	%	%		%	%			
	決算額	円	P.		P)	m m			
	前年度比	円	P.		円	н н			
	23年度決算額比	円	P.		円	P P			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

	No.	38 整理番号		3-4	課及び担当名	税務課・資産税担当 まちづくり整備課・まちづくり担当					
	実施項目	大	綱	圣営の視点に 基	営の視点に基づく行財政運営						
	天心项目	目標 創意工夫による自主財源の確保及び受益者負担の適正化									
	取組項目	都市計画税の	尊入の検討								
取組内容 市街化区域の公共下水道、公園及び生活道路の整備拡充、新市街地別ため、都市計画税の導入を検討する。											
	目標·効果		也及び家屋に賦			例で定める。)で市 備された計画的な					
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度					
計画	年度別計画	・調査・研究 ・新市街地の区 域、土地利用の 検討	新市街地の区 域、土地利用の 策定、施行方法 の検討								
	実施内容										
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)										
	最終目標·効果 達成度(%)	%	Ç	6	%	% %					
	決算額	円	F	3	H	円 円					
	前年度比	円	F	3	円	円 円					
	23年度決算額比	円	F	3	円	円 円					
	その他の効果 (数値では表せな い効果)										

	No.	39	整理番号		3-4	調	界及び担当名	税	務課•町民税担当	
	実施項目	大	綱	経	営の視点に基	ţづ	く行財政運営	•		
	夫旭垻日	目	標	創意	意工夫による自	主則	オ源の確保及び	受益	益者負担の適正化	
	取組項目	法人税不均一課税の検討								
	取組内容	税収の確保の	ため、法人町目	民稅	₩の税率の見ⅰ	直し	について検言	寸す	⁻ る。	
	目標·効果	税収の確保を	図ることができ	·る。						
		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度	
計画	年度別計画	調査∙研究								
	実施内容									
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)									
	最終目標·効果 達成度(%)	9/		%		%		%	%	
	決算額	F	3	円		円		円	円	
	前年度比	F	3	円		円		円	円	
	23年度決算額比	F	3	円		円		円	円	
	その他の効果 (数値では表せな い効果)		•							

	No.	40 <u>整理番号</u>		3-4	課及び担当名	住民ほけん課・国保年金担当			
	実施項目	大	綱	経営の視点に基づく行財政運営					
	天心填口	目	標	創意工夫による自主財源の確保及び受益者負担の適正化					
	取組項目	国民健康保険	税の見直し						
	取組内容					均割、資産割、所 額の拡大について			
	目標·効果	国民健康保険	税の適正化を	図ることができる) _o				
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
計画	十 年度別計画 田本 五 7 7 7 7								
	実施内容								
実績	実施状況 目標達成・・・5 計画以上・・・4 計画通り・・・3 やや遅れ・・・2 大幅な遅れ・・・1 (1、2の場合はその理由 を記載する。)								
	最終目標·効果 達成度(%)	C	6	%	%	% %			
	決算額	F	9	円	円	円 円			
	前年度比	F	9	円	円	e e			
	23年度決算額比	F	9	円	円	円 円			
	その他の効果 (数値では表せな い効果)								

No.20 借用地の見直し

	No.	1 - 1	果及び担当名		総務	孫課 庶務防災担当	É
	事業名	防災無線設置に	再配置の検討				
	取組内容	防災無線の子局	の再配置を検討	北	、経費の削減を図	る。	
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度
	年度別計画	子局設置の見直	子局の移設、勢	辺			
画		L	約解除				
実	実施内容						
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%
績	決算額	円		円	円	円	P
	前年度比	円		円	円	円	P
	23年度決算額比	H		円	円	円	P
	No.	2	果及び担当名		まちづくり	J整備課 まちづく	り担当
	事業名	使用頻度の少な	い未利用の借用	地	の見直し		
	取組内容	使用頻度の少な	い未利用の借用]地	!を調査し、経費の	削減を図る。	
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度
н	年度別計画	•利用状況調査					
画		■契約解除の検 討	契約解除				
実	実施内容						
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	9/
績	決算額	円		円	円	円	P
	前年度比	円		円	円	円	P
	23年度決算額比	円		円	円	円	P
	No.	3	果及び担当名		まちづ	くり整備課 土木拄	旦当
	事業名	道路用地等の借	用の見直し				
	取組内容	道路用地等の借	用地を調査し、	経費	費の削減を図る。		
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度
	年度別計画	利用状況調査		\Rightarrow	契約解除の検討	契約解除	
画		1 17/13 17 17/2 14/3 14			20/13/11 MAY 12/13/13	X4571115	
実	実施内容						
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	9/
績	決算額	円		円	円	円	P
	前年度比	円		円	円	円	P
	23年度決算額比	円		円	円	円	P

No.21 コストの意識付け(経費の見える化)

	No.	1 割	果及び担当名	総務課 庶務防災担当						
	事業名	燃料費の調達方	法の検討							
	取組内容	庁舎空調燃料費	及び公用車燃料	料費	量について入札に。	より年間単価契約	を締結する			
計		24年度	25年度	25年度		27年度	28年度			
	年度別計画	調査▪研究	単価契約での調							
画		初且"切九	達							
	中华中家									
-	実施内容									
実	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%			
績	決算額	円		円	円	円	F			
	前年度比	円		円	円	円	F			
	23年度決算額比	円		円	円	円	F			
	No.	2	果及び担当名		総務	課 庶務防災担当				
	事業名	節電の推進			110 12	, pri				
	取組内容	公共施設のLED	化を促進し、節	電を	図る。					
計			25年度		26年度	27年度	28年度			
П	年度別計画	14-50 11								
画		施設のLED化								
	実施内容									
実	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%			
績		円		円	円	円	F			
小只	前年度比	円		円	円	円				
	23年度決算額比	円		円	円	円	Г			
	Ma	0 =			人 面目	ᇼ				
	N₀. 事業名	3 <mark>認</mark> 事務経費の節減	果及び担当名		正凹於	政課 総合政策技	<u> </u>			
	取組内容			スト (の意識付けをする	とともに、経費の領				
=1		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度			
計	年度別計画									
画		制度の構築	実 施							
	実施内容									
実	最終目標·効果	%		%	%	%	0/			
績	^{達成度(%)} 決算額	円		一 円	一	一	% F			
祁 貝	前年度比	円		円 円	円	円	F			
	23年度決算額比						<u> </u>			
		円		円	円	円				

No. 4 課及び担当名 まちづくり整備課 土木担当							
	事業名	街路樹の間引き	による維持管理総	圣費の縮減			
	取組内容	町管理である街路	路樹(高木)の本	数を間引きし、維持	管理経費の縮減る	上図る。	
計		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
н	年度別計画						
画		間引き街路樹					
実	実施内容						
大	最終目標·効果 達成度(%)	%	9	%	%	%	
績	決算額	円	F	3	円	円	
	前年度比	円	P	3	円	円	
	23年度決算額比	円	P	3 P	円	円	

No.24 事務事業の総点検

	No.	1 <u></u>	果及び担当名		総務	課 庶務防災担当	当		
	事業名	投票所の見直し							
	取組内容	投票区によって有	7権者数に開き	がる	あるため、投票所の	の統合を検討する	0		
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度		
画	年度別計画	調査•研究	実施						
J.	実施内容								
実	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%		
績	決算額	円		円	円	円	円		
	前年度比	円		円	円	円	円		
	23年度決算額比	円		円	円	円	円		
	No.	2	果及び担当名			政課 総合政策技	日北		
	事業名	z Z B B B B B B B B B B B B B B B B B B		ひだ		以珠 松口以来1	<u> </u>		
	取組内容	窓口業務等の民							
	4X/101/11/10	24年度	25年度	ه ر	。 26年度	27年度	28年度		
計	左连则封南	2.172			20112	-712	25 1 /2		
画	年度別計画	調査・研究					<u> </u>		
Ð	実施内容								
実	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%		
績	決算額	円		円	円	円	円		
	前年度比	円		田	円	円	円		
	23年度決算額比	円		円	円	円	円		
	No.	3	果及び担当名		住民ほ	ナん課 戸籍住民	担当		
	事業名	住民票等の自動			住民ほけん課 戸籍住民担当				
	取組内容			幾σ)設置やコンビニダ	で付について検討	する。		
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度		
н	年度別計画	調査▪研究							
画		費用対効果の検討							
実	実施内容								
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%		
績	決算額	円		円	円	円	円		
	前年度比	円		円	円	円	円		
	23年度決算額比	円		円	円	円	円		

No. 4 課及び担当名 環境経済課 生活環境担当								
	事業名	ごみ収集体制の)見直し					
	取組内容	ごみ収集を効率	化するため、不	燃こ	ぶみの種別や収集	回数等の見直しを	検討する。	
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度	
	年度別計画	収集事業の見直し						
画		ベ 来すれの元直(
実	実施内容							
~	最終目標·効果 達成度(%)	9	6	%	%	%	%	
績	決算額	P	9	円	円	円	円	
	前年度比	P	9	円	円	円	円	
	23年度決算額比	P	9	円	円	円	円	

	No.	5	課及び担	<mark>当名</mark>	教育総務課 総務担当					
	事業名 契約案件の一括化									
	取組内容	本庁舎や学校等	等の施設単	位で行っ	ている同様の個!	別案	₹件を一括化し、糸	怪費を削減する。		
計		24年度	25	年度	26年度		27年度	28年度		
н	年度別計画	中华中华 李坤:	* .	+ <i>/-</i> -						
画		実施案件の精	査 実	施	<u> </u>	Ī		7		
実	実施内容									
大	最終目標·効果 達成度(%)		%	%		%	%	%		
績	決算額		円	円	F	円	円	円		
	前年度比		円	円	F	円	円	円		
	23年度決算額比		円	円	F	円	円	円		

No.26 行政サービスの共同化の検討

No.		1 -	果及び担当名 企画財政課 総合政策担当				
	事業名	の共同化					
	取組内容	埼玉県内の町村で、基幹系システムの共同化について検討する。					
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度
_	年度別計画	調査▪検討					
画							
#	実施内容						
実	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%
績	決算額	円		円	円	円	円
	前年度比	円		円	円	円	円
	23年度決算額比	円		円	円	円	円
	No.	2	果及び担当名		住民ほ	ナん課 戸籍住民	担当
	事業名	パスポート業務					
	取組内容	パスポート業務を	上近隣市町で共	同亻	上を検討する。		
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度
	年度別計画	鈿木→☆⇒					
画		調査・検討					7
+	実施内容						
実	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%
績	決算額	円		円	円	円	円
	前年度比	円		円	円	円	円
	23年度決算額比	円		円	円	円	円
	No.	3	課及び担当名 環境経済課 商工担当				
	事業名	消費生活センター					
	取組内容	消費生活センター	-の業務につい	て、	専門性と効率を高	高めるため、共同化	比を検討する。
計		24年度	25年度		26年度	27年度	28年度
	年度別計画	調査▪検討					他市町村と連携
画		神里 "火心					「個川町竹と建筑
実	実施内容						
	最終目標·効果 達成度(%)	%		%	%	%	%
績	決算額	円		円	円	円	円
	前年度比	円		円	円	円	円
	23年度決算額比	円		円	円	円	円

No.31 広告収入の拡大

No.		1	調	<mark>関及び担当名</mark>		総務	課 庶務防災担当	¥
事業名 広告看板の設置								
	取組内容 県道に面したフェンスに広告看板を設置し、歳入の確保を図る。							
計		24年度		25年度		26年度	27年度	28年度
н	年度別計画							
画		調査・研究						
実	実施内容	72A						
	最終目標·効果 達成度(%)		%		%	%	%	%
績	決算額		円		円	円	円	円
	前年度比		円		円	円	円	円
	23年度決算額比		円		円	円	円	円
	No.	2	調	界及び担当名		 総務	課 庶務防災担当	4
	事業名	役場庁舎内掲		板の一部企業	広告			·
	取組内容					· ·掲載し、歳入の確	保を図る。	
計		24年度		25年度		26年度	27年度	28年度
āl	年度別計画							
画		ū	調査▪研究					
実	実施内容							
~	最終目標·効果 達成度(%)		%		%	%	%	%
績	決算額		円		円	円	円	円
	前年度比		円		円	円	円	円
	23年度決算額比		円		円	円	円	円
	No.	3	ョ	課及び担当名 関係各課				
	事業名	納税通知書等					121 N. P. B.	
	取組内容				告を	掲載し、歳入の確	:保を図る。	
計		24年度		25年度		26年度	27年度	28年度
āl	年度別計画							
画	十尺別可凹	調査▪研究						
実	実施内容							
	最終目標·効果 達成度(%)		%		%	%	%	%
績	決算額		円		円	円	円	円
	前年度比		円		円	円	円	円
	23年度決算額比		囝		囝	円	円	円

No.		4	<mark>及び担当名</mark> 総務課 秘書広報担当					
	事業名	経費節減合理化などによる財政健全化						
	取組内容	「広報まつぶし」「町ホームページ」による企業広告の掲載						
計	年度別計画	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
П		企業広告収入の						
画		確保						
実	実施内容							
	最終目標·効果 達成度(%)	%	9/	%	%	%		
績	決算額	円	P	円	円	円		
	前年度比	円	P	円	円	円		
	23年度決算額比	円	P	円	円	円		

No.		5	果及び担当名	<mark>担当名</mark> 環境経済課 生活環境担当				
	事業名	ごみ収集カレンタ	で一広告掲載					
	取組内容	ごみ収集カレンダー(全戸配布)の広告入札を実施し、印刷代等の原資とする。						
計		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
П	年度別計画	企業広告収入の						
画		確保						
実	実施内容							
大	最終目標·効果 達成度(%)	%	%	%	%	%		
績	決算額	円	F	円	円	円		
	前年度比	円	F	円	円	円		
	23年度決算額比	円	F	円	円	円		

No.36 公共施設使用料の見直し

No.	施設名	課及び担当名	現状、課題等	実施状況 (平成24~28年度)
1	松伏会館	総務課 庶務防災担当	【直近改定時期】 平成18年減免の運用変更 【減免基準】 ①公用若しくは公共用又は公益を目的とする事業の用に供するため会館を利用するとき ②町長が特別な理由があると認めるとき。	(/A,C+ 20+1Q/
2	松伏町外前野 記念会館	総務課 庶務防災担当	【直近改定時期】 平成18年減免の運用変更 【減免基準】 ①公用若しくは公共用又は公益を目的とする事業の用に供するため記念会館を利用するとき ②町長が特別な理由があると認めるとき。	
3	第二庁舎会議室	総務課 庶務防災担当	【直近改定時期】 平成18年度から行政財産使用料の徴収開始 【減免基準】 (〕免除:行政、自治会等 ②半額減免:サークル団体等 【課題等】 減免基準は松伏会館、ハーモニー、農村トレーニングセンター等と同一のため、統一して検討する必要がある。	
4	ふれあいセン ター かがやき	住民ほけん課 高齢福祉担当	【直近改定時期】 【減免基準】 【課題等】	
5	赤岩農村センター	環境経済課 農政担当	【直近改定時期】 【減免基準】 【課題等】	
6	大川戸農村センター	環境経済課 農政担当	【直近改定時期】 【減免基準】 【課題等】	
7	農村トレーニン グセンター	環境経済課 農政担当	【直近改定時期】 【減免基準】 【課題等】	
8	テニスコート	まちづくり整備課 まちづくり担当	【直近改定時期】 平成17年度 【減免基準】 町、町教育委員会、町内学校、体育協会 等が使用する場合は免除 【課題等】	
9	多目的広場	まちづくり整備課 まちづくり担当	【直近改定時期】 平成17年度 【減免基準】 町、町教育委員会、町内学校、体育協会 等が使用する場合は免除 【課題等】	
10	多目的競技場	まちづくり整備課 まちづくり担当	【直近改定時期】 平成17年度 【減免基準】 町、町教育委員会、町内学校、体育協会 等が使用する場合は免除 【課題等】	

11	中央公民館	教育文化振興課 総務担当	【直近改定時期】 平成17年4月1日 【減免基準】 社会教育認定団体は施設使用料1/2に 減額 【課題等】 近隣団体の同一施設等の状況を参考に検討する。	
12	赤岩地区公民館	教育文化振興課 総務担当	【直近改定時期】 平成17年4月1日 【減免基準】 社会教育認定団体は施設使用料1/2に 減額 【課題等】 近隣団体の同一施設等の状況を参考に検討する。	
13	B&G海洋セン ター	教育文化振興課 社会体育担当	【直近改定時期】 平成17年4月1日 【減免基準】 公共公益なものは施設使用料1/2に減額 【課題等】 近隣団体の同一施設等の状況を参考に検討する。	
14	役場駐車場使 用料金の新規 徴収	総務課 庶務防災担当	【直近改定時期】 【減免基準】 【課題等】	